

〔大和本草九雜草〕曼陀羅花テウセンアラガホ 本草毒草ニ載ス蔓草ニハ非ズ葉如茄八月開白花アサガホニ似タリ、花不足觀

〔和漢三才圖會九十五〕曼陀羅花テウセンアラガホ 風茄兒 山茄子略 中

按近頃來於朝鮮今人家多栽之花似大牽牛花及博多百合花故俗曰朝鮮牽牛花其實似檳榔子而有細礪文又別有名曼陀花者同名異種

〔重修本草綱目啓蒙十三〕下曼陀羅花 テウセンアサガホ

ハリナスビ豫州 トウナスビ同上 外科コロシ讚州 外科ダラシ州豫州 天竺ナスビ州防

イガナスビ同上 ギバサウ豊前 チヤネラサウ江戸 キチガイナスビ石見 アキス備後

イガナス長州 キアサガホ下總 テウセンタバコ遠州 トウアサガホ バラモンサウ

一名佛花幼顛茄縣山 閻陀羅草名山勝 天茄彌陀花花曆 増一名風茄本草逢原

伯耆豊前周防及諸州ニハ野生アリ京師近道ニハナシ春種ヲ下ス葉ノ形茄葉ニ似テ刺無ク綠色ニシテ互生ス莖高サ二三尺枝ノ形狀モ亦茄ニ同ジ夏秋ノ間梢葉ノ間ニ白花ヲ開ク形牽牛

花ノ如クニシテ長太一瓣ニシテ端ニ五尖アリ其本ハ筒ニシテ長サ三寸許花後實ヲ結ズ太サ一寸許圓ニシテイボアリ故ニハリナスビト呼ブ内子圓扁黑色ニシテ褐色ヲ帶ズ秋深テ根苗

共ニ枯ル若誤テ此花及葉ヲ食ヘバ狂亂ス然レドモ其毒氣盡レバ白ラ愈ユ

〔廣益地錦抄五〕曼陀羅花 春たねをうゆるはへ出は茄子苗のごとくにて段々枝出で葉も茄子

のごとし故に異名山茄といふ秋花さく白大りん花形あさがほのごとくたくましく異形なれば俗に唐人笛といふ尤そのかたちなり花壇に植て朝鮮あさがほといふ朝にひらき夕にしば

む時珍が曰曼陀羅花人家に植春苗生夏長獨莖直上高四五尺葉茄子の如ク八月白花開云葉牽牛花の如ク大シ朝に開夕に合ストいへりよくも見たり此葉を湯にせんじ寒濕脚氣を治小兒